



大事協だより



大島地区公立小・中学校
事務職員協会 研修部
第 81 号
2023年6月30 日発行

そろそろ梅雨が明けそうだという頃に、線状降水帯の豪雨による影響で皆さま大変だったかと思います。被災された方々にお見舞い申し上げます。

大事協は次のような意義のもと設立・活動しています。

- ① 大島地区小・中学校事務職員全員参加の「輪(わ)＝会」を目標とする
- ② 本会は、地区内の緩やかなつながり・親睦・融和・資質向上を目指す
- ③ 大島地区内における情報交換の場とする
- ④ 実務研修の充実を図る

〔会 長 あ い さ つ〕

面縄中学校 牧 武志

先般の大事協総会、出席ありがとうございました。今年度は大事協設立から、丁度20年目にあたります。基本理念にも謳われているように、「地区内の緩やかな繋がり」親睦や情報交換の場として、全体交流会を4年振りに計画しましたが、開催予定日までの期間が短く会場確保が出来ず、断念せざるを得ませんでした。

この原稿を推敲中に、奄美大島南部が停滞する梅雨前線で線状降水帯が発生し猛烈な雨とのニュースが入りましたが、災害が発生しない事を祈るばかりです。今年度も「大島地区事務職員の為の協会」を肝に銘じ、地区内92人の意見・要望等を執行部として、事務所総務課・県事協へパイプを繋げ運営したいと思います。今年度も役員一同、宜しくお願いします。



〔令和5年度 大事協執行部役員〕

本年度の役員が承認されました。

職 名	氏 名	勤 務 校
会 長	牧 武志	面縄中学校
副会長(総務)	本田 英子	東城小中学校
副会長(研修)	坂下 由香理	節田小学校
書 記	川畑 亮弥	緑が丘小学校
会 計	野田 祐幸	大川小中学校
監 事	奄美市東住ブロックから選出	
監 事	奄美市西部ブロックから選出	

☆県費事務改善検討委員会委員

村上 純平(奄美市立小湊小学校)

どうぞよろしくお願いします

〔会 計 よ り〕

交流会中止に伴いまして、福利厚生部の交流会補助費を地区活動費と一緒に振り込みます。市町村内または近隣の市町村と交流会時に有効に活用して下さい。

会計から各地区へ振り込む金額は、
〔地区活動費 20,000 円+交流会費 1,500 円〕×
会員数+会費振込時の手数料
となります。



〔各地区からのお便り〕



大 和 村 事 務 職 員 会



皆様、こんにちは。大和村事務職員会です。

大和村は、奄美大島中央部に位置する、人口 1,400 人程の村です。すももやたんかんの栽培がさかんで、物産館ではソフトクリームやジャムが販売されています。

大和村には小学校5校(うち1校は休校)、中学校1校があり、3名の事務職員が配置されています。支援室は月2回開催しており、村内に1つの支援室ということもあり、研修会を兼ねる形で実施しています。現在のメンバーはベテランと中堅メンバーですが、3人という少人数では経験したことの無い事例もあり、頭を悩ませることもあります。事例研修の機会も多くはありませんが、情報交換や相互支援は密に行っています。昨年度は、旅費ツールの記載内容を踏まえて、旅行命令票の様式変更に取り組んだところです。

大和村では来年春に、ハナハナビーチリゾートという大規模なリゾート施設が開業予定です。奄美大島では珍しい温泉施設を有し、グランピングもできる施設となるようです。その他にもリュウキュウチックと海の大パノラマの宮古崎や、壮大な徳兵の断崖など、絶景スポットがあります。ぜひぜひ、大和村へいもりんしょーね。



知名町学校事務職員会



沖永良部の絶景
～知名町 『田皆岬』～



知名町学校事務職員会及び学校事務支援室の紹介をしよう！と

考えていましたが、出演料が高額な方がおり、予算の見通しが甘かったため、費用を確保することができませんでした。今回はしっかりと出演料を確保し、それはもう、とびっきりの笑顔の一人一人のコメント付き顔写真を載せたとても仲の良い支援室をご紹介しますと思います。代わりに知名町の観光名所の紹介を行います。

知名町には様々な観光名所がありますが、今回は南海日日新聞が選定した奄美十景の『田皆岬』のご紹介です。沖永良部島はサンゴ礁が隆起してできた島なので、リアス式海岸のような海岸が多く、田皆岬もその一つです。



晴れた日にはとてもきれいな景色を見ることができるとでしょう。

また、コバルトブルーのとても透き通った海を覗いてみると、ウミガメが遊泳している姿に出会えることもあります。

景色の画像を見られて気付かれた方もいらっしゃると思いますが、田皆岬には柵が設けられていません。1枚目の矢印の位置まで行くことができます。2枚目はその位置から写真を撮った画像です。こちらも足が映り込んでいることからわかるように本当にそのギリギリまで行くことができます。

田皆岬の高さは51mほどあるそうです。文字通り断崖絶壁なので刑事ドラマの最後のシーンの再現にはもってこいですね。ところでどうしてあの手のドラマのラストは大体断崖絶壁で行われるのでしょうか？不思議ですね。物事には必ず意味がある、もしくは意味が見いだせるので、きっと断崖絶壁である意味もどこかにあるのでしょう。

皆さんも奄美に望んでこられた方、めぐりあわせて来られた方、様々かと思いますが、きっと意味があってこの地に赴任したのだと思います。長いようで短い赴任期間、ぜひ一度沖永良部島、そして知名町にお越しいただき、素敵な景色や人と交流をしてみてください。

【新規採用者の声】



和泊町立内城小学校
臨時的任用職員 吉田 由美子

昨年9月16日に産休代替として、和泊町立内城小学校に採用になりました。

学校事務は、初めてで不安でしたが、和泊町の学校事務の先生方にご指導いただきながら日々の業務に取り組んでいます。分からないことがあると電話で確認しますが、採用された当初は、学校にまで来て、丁寧に教えてくださり、本当にありがたかったです。

学校という教育の場での仕事ですので、採用後まもなく大きな学校行事の一つである運動会があり、慣れない中、出発（ピストル）の担当だったので、緊張の中、一日を終えたのを今でも覚えています。

内城小学校は全校児童36名という小規模校で、3～4年、5～6年は、複式学級のため学校全体の職員数も少なく、一人一人の役割分担が大きく、行事も全員で、準備から本番まで行うことが多いため、常に忙しく毎日があっという間に過ぎていきます。

日々の疲れを癒すのは、子供たちの元気なあいさつと笑顔です。

11月までの期限付きですが、どうぞよろしくお願いいたします。



奄美市立知根小学校
臨時的任用職員 沖田 みなみ

この度、臨時的任用職員として奄美市立知根小学校へ赴任いたしました。沖田みなみです。

昨年度までの2年間も沖永良部島の学校で臨時的任用職員として勤務していました。そのため、学校事務職員の1年間の業務の流れや内容、年度初めの忙しさを多少は知っていましたが、学校が変われば環境も大きく変化し、4・5月は慌ただしい毎日を送っていました。最近になりようやく落ち着き、先を見据えゆとりをもって業務に取り組んでいます。ですが、まだまだ分からないことも多く、優しく丁寧に指導してくださる先輩事務職員の先生方、学校の先生方、地域の方々、そして子どもたちの笑顔に助けられ、支えられてばかりです。本当に感謝の気持ちでいっぱい입니다。

知根小学校で働く期間を1日1日大切に過ごし、先生方が働きやすく、子どもたちが楽しく充実した学校生活が送れるように、自分にできることを精一杯に努めたいと思います。

原稿を提供して下さった大和村事務職員会の方々、知名町学校事務職員会の方々、2名の先生方、お忙しい中ありがとうございました。

次回原稿担当は瀬戸内町と宇検村となっております。よろしくお願いいたします。